ことしの村づくりに使う一般会計予算は19億3千万円

昭和63年度一般会計予算

19億3,000万円

■村民一人当たりでは

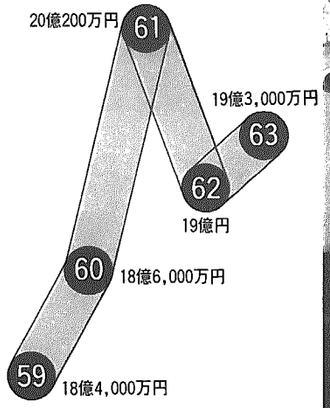
19万560円（3月1日現在の人口で計算）

特別会計の予算　（　）は昨年度比

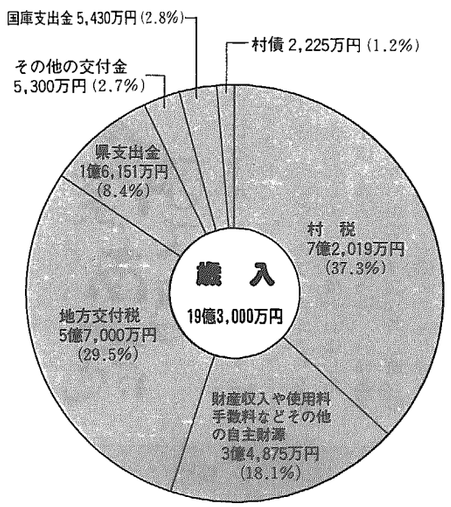
国民健康保険	4億7,484万円	(＋ 2.6%)
老人保健	5億3,050万円	(＋14.2%)
水道事業	4億1,256万円	(－10.8%)
農業共済	1億2,215万円	(－ 0.8%)
温泉集中加熱事業	4,248万円	(－ 6.8%)
土地取得	434万円	(＋ 3.1%)

村の家計簿ともいえる昭和六十三年度一般会計当初予算をご紹介します。予算の総額は十九億三千万円。昨年度と比べ三千万円（一・五％）のわずかな伸びです。歳入のグラフで見るように自主財源（村税などの収入）が乏しく、国・県のお金に頼る率が高い構成です。このため、行政全般にわたるシェイプアップを図り、歳入の確保と歳出（支出）の抑制を図りながら健全な財政確保に努めていきます。では、みなさんが村づくりのために納めた税金を有効に使うため、どんな工夫をしたでしょうか。予算の編成にあたっては、魅力と活力のある村づくりを進めるためにみなさんが真に必要な分野へは財源の重点的・効果的な配分を行いました。そして可能な限りの村民サービスの向上と村勢の着実な発展を期した編成をしました。それでは、新年度の主な事業を説明しながら概要をご紹介しましょう。

一般会計当初予算の移り変わり（59年度～63年度）



歳入



あなたの元気を村に貸してください

健康で心ふれあう福祉社会の形成

本村の高齢化は予想以上に早く進行しており、本格的な高齢化社会はもう目前。高齢者福祉を村政の重点施策に加え、人生八十年時代のライフサイクルに応じた社会福祉システムを整え、健康で活力ある福祉社会の形成をめざします。

社会福祉の推進

社会福祉の推進では、福祉サービスに対する村民のニーズは多様化し、かつ増大してきていることから、きめ細かい施策を実施することにより、健康で活力ある福祉社会の実現に努めます。このため、新たに地域福祉・在宅福祉サービス推進事業（二百万円）を実施します。

これは高齢化社会対策も包括した総合的な福祉事業で、社会福祉協議会を拠点にボランティアの育成・充実やお年寄りと子供たちが共同で奉仕活動や研修などを行い、心の交流を図りながら、積極的な社会参加を促進する〝ふれあい交流〟など地域福祉活動の基盤づくりを強力に推進し、併せて在宅福祉サービスの充実・向上を図って、二か年継続事業で実施します。

また、好評の家庭奉仕員派遣事業（四百五万円）は、二人体制で社会福祉協議会に事業主体を移し、サービス体制の強化を図ります。

心身障害者の自立と社会参加の促進

心身障害者対策では新たに「精神障害者医療費助成」を実施します。これは精神に障害のある人をかかえた家族の精神的・経済的負担を少しでも軽くし、自立と参加を促進するため医療費の助成を行います。さらに訪問指導などの充実・強化により在宅福祉サービスの向上を図ります。

老人福祉対策としては、お年寄りの〝張りのある社会参加〟を応援するため、村老人クラブへの助成（百七十七万円）をはじめ敬老会の開催（二百二十六万円）や建設以来十七年が経過し、各部に傷みが出てきた老人憩いの家「静閑荘」の整備を行います。静閑荘の整備は広間部分の改装を計画し、小会議室的機能を盛り込んだ施設整備を図ります。また新たに玄関部分に車寄せを新設するほか、風除室を設けるなど、みなさんが使いやすい機能整備を図ります。

保育環境の充実については、今年度入園児の減少（入園予定は三百八十三人で、昨年度より十九人減）により充用保母が三人減りますが、保育園バスの添乗やパート勤務の調整で、よりよい保育環境の充実向上に努めます。また環境整備については、和納保育園の屋外遊戯場に、ほこり止め工事として芝張り（七十六万円）を計画しています。

保健医療サービスの充実

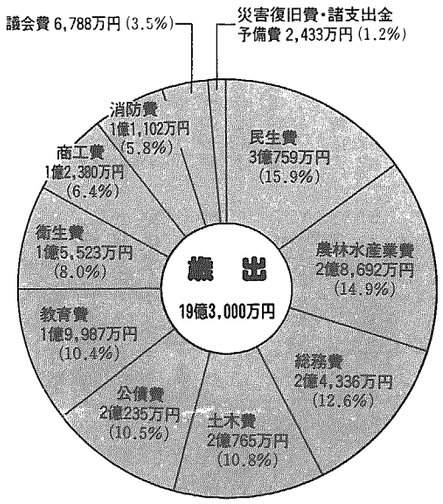
村民のみなさんの保健医療については、健康増進から疾病の予防、治療、リハビリテーションまでの一貫性のある施策の展開が望まれていることから、地域に密着した医療・保健行政の推進を図ります。このため、成人病予防対策として実施している総合検診、胃ガン検診などの各種検診事業を見直しながら、効果的で、きめ細かな対応（一千七百八十七万円）を図ります。

また、みなさんから好評を得ている人間ドック助成事業（二百九十万円）は、国民健康保険会計と合わせて二百五十人分を予定、一

村民一人当たりに使われるお金

科目	村民一人当たり
民生費	30,370円
農林水産業費	28,329円
総務費	24,028円
土木費	20,502円
公債費	19,979円
教育費	19,734円
衛生費	15,326円
商工費	12,223円
消防費	10,961円
議会費	6,702円
その他	2,402円

村民一人当たり　190,560円

一世帯当たり　754,790円

歳出